

2022年

8月号

ふれあいネットワーク



やめ社協だより

発行●社会福祉法人八女市社会福祉協議会(八女市社会福祉会館内) 〒834-0031 八女市本町599番地



「地域力」を高める

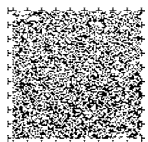
災害に備えて

行政区長、民生委員児童委員、福祉委員の三者意見交換会が8行政区ごとに開催されました。

九州北部豪雨から10年目、星野地区では6月5日に消防団主催で各地の公民館において災害図上訓練が行われ、地域の危険箇所や避難経路等の確認をされています。

そこで協議をされた内容を考慮しながら、昨年作成したマップの修正や日中高齢者等の把握をされました。空き家は増えてきていますが、支援対象者(マップにマークするところ)も増えており、それぞれの地域で実際に起こった出来事から課題を協議したり、避難する際の問題点についても意見が出されました。

「地域の中でできる人ができる活動をする。」「地域全体でこのような協議ができればいいと思う。」「話されたのが印象的でした。星野地区は高齢化率が47%と、地域を支える担い手は減少しています
が「地域力」でカバーできていると改めて感じました。



●地域の高齢者と子どもたちとのふれあい交流事業



ふれあい田んぼ「田植え」(共同募金配分金事業)

八女市社会福祉協議会矢部支所では、平成6年から、稲作を通して地域の高齢者と次世代を担う子どもたちとの世代間交流及び伝承を目的に「ふれあい田んぼ」を実施しています。

地元農家にご協力いただき、6月15日(水)に実施した田植えは、「コロナ禍で3年ぶりの開催となりましたが、総勢53名(矢部保育園「ゆり組」5名、矢部清流学園1・2年生16名、地元シニアクラブ(老人クラブ)8名、特別養護老人ホームゆいのもり入所者と地域の方等24名)で実施することができました。

当日は、田植えが始まる頃には雨もあがり、関係者の皆さんの熱心な指導のもと、子どもたちは慣れない手つきで泥だらけになりながらも一苗一苗一生懸命に植えていました。初めて田んぼに入る子どもたちが多く、植え始めるまでに、カエルやイモリを見て「きゃー!!」「ワーン!!」と賑やかな声が辺り一面響き渡っていました。子どもたちからは、「楽しかったです。稲刈りも楽しみにしています。」「この言葉をいただきました。シニアクラブの方からは、「子どもたちから元気をもらったので、体力が続く限り参加したい。」「特養入所者からは、「昔していた田植えを思い出した。」「等の感想が聞かれました。

10月には、「収穫祭(稲刈り)交流会」を予定していますので、苗の成長とともに楽しみにしてください。



●福祉団体活動報告



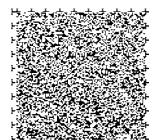
災害時相互協力協定団体との連絡会を開催

八女市社会福祉協議会では、災害時に効果的に災害ボランティアセンター等の被災地支援活動を実施していくことを目的として、「八女青年会議所」「八女ライオンズクラブ」「黒木ライオンズクラブ」「特定非営利活動法人 山村塾」「特定非営利活動法人 がんばりよるよ星野村」の5団体と災害時相互協力協定を締結しています。

6月9日(木)、協定団体との連絡会を開催しました。最初に、昨年発生した「令和3年8月豪雨」における各団体での取り組みの報告を行いました。

その後、新型コロナウイルス感染症拡大防止に配慮した災害支援活動について情報共有を行いました。

出席者からは、「災害が発生した時は、住宅だけでなく、多くの農地も被害を受けることが想定される。災害ボランティアセンター設置の際は、農業ボランティアを受け入れるような体制づくりも必要ではないか。」といった活発な意見が寄せられました。



●福祉教育活動報告



上妻小学校で福祉出前講座を開催

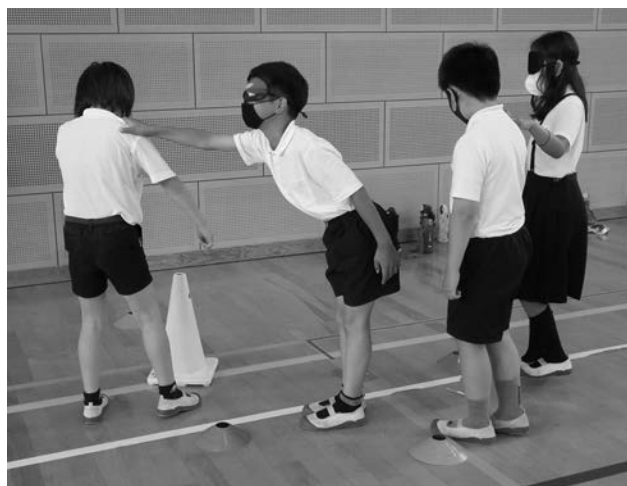
上妻小学校4年生を対象に、6月13日(月)にアイマスク体験、27日(月)に車椅子体験を行いました。

アイマスク体験では、福祉教育教材「ともに生きる」を使用して、様々な障がいの理解を深め、日常生活で自分たちができることについて考えました。その後、実際に2人1組になり、体育館に設置したコースや渡り廊下及び階段をアイマスクを付けて歩行する中で、細やかな声かけの大切さを学びました。体験した子どもたちからは、「見えない状態で歩くのは不安だったけど、友達が手助けしてくれたので助かった。」「声かけが難しかった。」等の感想が寄せられました。

車椅子体験では、車椅子の取り扱いや押す人・乗る人のそれぞれが気を付けることについて学び、体育館に設置したコースや階段の段差、スロープでの走行を体験しました。体験を通して、「今から段差を登ります。」「狭い道を通るのでゆっくり進みます。」等、児童同士で積極的な声かけが見られました。八女市社会福祉協議会では、アイマスク体験や車椅子体験の他にも、聴覚障がい者や視覚障がい者との交流等を通して、児童の気づきや工夫、配慮等を大切にしています。



▲車椅子体験の様子



▲アイマスク体験の様子

●ボランティア活動団体報告



ふきのとう朗読会 ～しあわせのかたち～ が開催

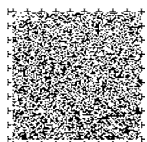
6月3日(金)、おりなす八女はちひめホールにて、「ふきのとう朗読会～しあわせのかたち～」が開催されました。

当日は、朗読のほかにハーモニカ演奏や紙芝居、ピアノ演奏、コーラス等、様々な発表がありました。参加者の皆さんは、とても楽しめました。

最後には、参加者全員での歌を歌い心安らぐ楽しいひと時となりました。

代表の木下美保子さんは、「コロナ禍でここ数年は、開催できませんでしたが、久しぶりに皆さんの笑顔に会えてうれしいです。」と話されました。

「音訳ボランティアふきのとう」では、目が不自由な方たちに、八女市広報や社協だより、議会だよりを音訳テープにして、お届けされています。



黒木町福祉委員研修会 を開催



6月15日(水)、八女市黒木地域交流センターふじの里において、令和4年度 黒木町福祉委員研修会」を開催しました。

研修会では、「福祉委員のてびき」を使って福祉委員の活動や役割について説明しました。福祉委員の役割として「見つける」「知らせる」「つながる」「広める」機能があります。

黒木町では92名の福祉委員が「身近な地域の福祉活動者」として活動されています。

主な活動としては、日頃の生活の中で無理のない範囲で「地域の高齢者等のちょっとした変化」に気づいた際には、民生委員児童委員につないで、福祉問題の早期発見に努めていただいております。



上陽地区福祉委員研修会 を開催



6月29日(水)、八女市地域福祉センターにおいて「上陽地区福祉委員研修会」を開催しました。

研修会の冒頭に自治会ごとに選任された、31名の福祉委員に委嘱状交付式を行いました。

研修会では、初めに福祉委員の役割について説明を行いました。福祉委員は無理のない範囲で見守りや声かけを行い、異変に気づいた際には民生委員児童委員につなぐ役割を担っていただくことをお伝えした後、各種福祉サービスについてご紹介しました。

次に、上陽地域包括支援センター職員より、高齢者の暮らしに関わる相談窓口として、各地区に地域包括支援センターが設置され、福祉の専門職が相談にのるのと等を説明されました。

福祉委員の皆さんには「地域の身近な福祉活動の担い手」として活動していただきま



矢部地域づくり協議会 環境・安全・福祉部会会議開催

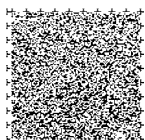


矢部地域づくり協議会は、住みよい矢部地域のまちづくりをめざし、各行政区と各種団体が力を合わせ、村づくり部会、文化教育部会、環境・安全・福祉部会、スポーツ部会の4部会で構成され、様々な事業に取り組みられています。

環境・安全・福祉部会は、各行政区より選出された部会員9名と事務局1名(市矢部支所)で構成されており、地域の方との情報共有及び問題把握や解決に向け協議されています。

6月27日(月)の会議で、社協矢部支所からは、生活支援コーディネーターとまるごとサポーター(相談専門員)の役割や福祉委員の活動内容をはじめ、「こみ出し支援事業・お助けサポーター事業の紹介及び生活支援ボランティアについて説明しました。

参加された部会員からは、「このような事業が展開されている事を初めて知った。困っている住民はとても助かる事業だと思うので、困っている人が声を上げられる関係づくりが必要ではないか。」等の意見がありました。他にも、「シニアクラブ(老人クラブ)とサロンの違いが分からない。」といった質問もあり、色々な情報を共有することができました。



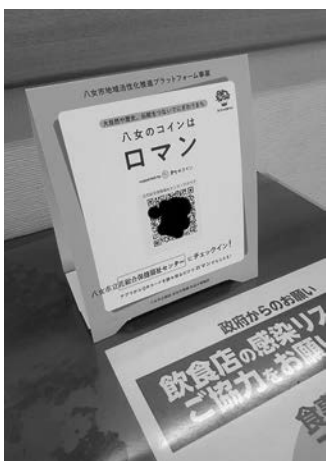


まちのコインの スポットに なりました！

令和4年6月より、八女市立花総合保健福祉センターかがやき（以下「かがやき」）が「まちのコイン」のスポットになりました。

まちのコインを通して、「かがやき」や立花町の地域活動のことを知っていただき、より身近に社会福祉協議会を感じていただけたらと思っています。

★お近くにお越しの際は、「ぜひ」かがやき」にもお立ち寄りください。



光友2区「福祉委員研修」 を開催

5月12日(木)に開催された光友2区福祉ネットワーク推進委員会（久保公民館）で「福祉委員研修」を行いました。

今回、光友2区6名の福祉委員と行政区長、民生委員児童委員が参加された福祉ネットワーク推進委員会。当日は「福祉委員のてびき」を使って福祉委員活動について説明をさせていただきました。

『福祉委員』とは、地域のアンテナ役です。

福祉委員の皆さんには、日頃からの見守りや声かけを通して困りごとの早期発見に取り組んでいただきながら、気づいたことを行政区長及び民生委員児童委員をはじめ、専門機関に知らせていただくことを確認しました。また、地域行事等を通して地域づくりが進められますが、そこに福祉の視点を加えていただくこともあわせて確認しました。

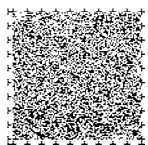


自分たちの地域に合った 見守りのしくみ 光友5区福祉ネットワーク推進委員会

5月30日(月)、仁合公民館で光友5区福祉ネットワーク推進委員会が開催されました。

委員会では、「後継者不足」や「今は人材はいるが、将来的には地域の役員（民生委員等）の成り手に困るかもしれない。」といった話が話題となりました。できる限り地域の役員の負担を軽減し、地域住民でその負担を分け合うしくみを

めぐりついで、今ある「五軒組（隣組）」のしくみを活用した福祉ネットワークづくりのあった方法を検討されました。「ここで話した内容をそれぞれ総代会でも共有しよう。」と、自分たちの地域に合った力タチで持続可能な地域づくりを今後も検討されることになりました。





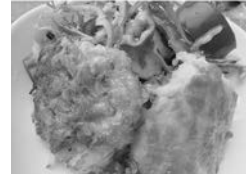
ほっとフレンドふぁーむで収穫したじゃが芋を使って料理教室をしました！



ほっと館やめでは、毎月第2火曜日に利用者の皆さんと料理教室を行っています。今回はほっとフレンドふぁーむで収穫したじゃが芋を使い、利用者からリクエストいただいた、フランスの家庭料理ガレットとイギリス料理のシェパーズパイを作りました。どちらも大満足の出来ばえに参加者の皆さんは、「おいしい。」とおかわりをして食べられました。



「家から出て人と関わる機会が欲しい」と思われている方、ほっとフレンドふぁーむでの野菜作りや料理教室に参加してみませんか？



参加を希望される方は下記までご連絡下さい。



8月13日（土）は休館となります。

8月の行事予定	精神対話士による無料相談会（※毎月第2土曜日・第4木曜日）
<ul style="list-style-type: none"> ●8月27日(土) ひまわりの会定例会 13:30～ ●8月9日(火) お料理教室 10:30～（※3密対策を十分にとります。新型コロナウイルス感染症拡大の状況によっては中止になる可能性があります。） 	<ul style="list-style-type: none"> ●面談日：8月25日(木) 13:30～15:30 （※8月13日(土)はお盆のため中止となります。事前予約制となっております。事前にお電話ください。） ※新型コロナウイルス感染症拡大の状況によっては中止になる可能性があります。

※「ひまわりの会」は、生きづらさを感じる子の保護者、そしてそんな皆さんをサポートする人の集まりです。



ほっと館やめ（上陽）からのお知らせ ～生活支援の一環として料理教室を行いました～

5月には、寄附いただいたホットケーキミックスを使ってどら焼きを作りました。小さめに焼いたホットケーキ2枚を重ね、間にあんこを挟むとあっという間に完成。参加者の方は「簡単に美味しいどら焼きができた。」と新たな発見となり大変喜ばれました。



6月には、ほっとフレンドふぁーむで収穫したじゃが芋を使ってコロッケを作りました。この日は、普段調理師として働いているほっと館利用者が学生時代に使っていたコックコートを着て参加いただき、一緒に調理をした利用者へ材料の切り方からコロッケを揚げる各工程を教えてくださいました。こんがりキツネ色のコロッケが出来上がり、食べてみると、サクサク、ホクホクでとても美味しく大満足の仕上がりでした。参加者の方からは、「楽しかった。」「また作りたい。」等の感想が寄せられました。



（※右記のQRコードよりほっと館やめホームページをご覧になれます。）



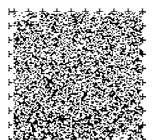
問い合わせ

ほっと館やめ

☎22-8315 携帯090-6893-5701
メールアドレス：hottokan@road.ocn.ne.jp

ほっと館やめ（上陽）

☎24-9820 携帯090-7457-4053
メールアドレス：hottokanjyoyo@gaea.ocn.ne.jp



※ほっと館やめでは、✉メールでの相談も受付けています。お気軽にご活用ください。



訪問介護・障がい福祉サービス 事業の非常勤臨時職員の募集

- 1 職 種 訪問介護員
- 2 資 格 介護職員初任者研修(旧ヘルパー2級)以上
- 3 業務内容 利用者様への生活援助、身体介助
- 4 就業時間 ご相談に応じます
- 5 休 日 ご相談に応じます
- 6 賃 金 介護福祉士(時給1,030円)
介護職員初任者研修(時給990円)
- 7 就業場所 八女市内
- 8 雇用形態 非常勤臨時職員
- 9 雇用期間 雇用時から 令和5年3月31日
(その後1年単位で更新あり)
- 10 採用選考 面接選考
- 11 その他勤務条件 臨時職員就業規則によります。
- 12 書類提出先・問い合わせ

八女市社会福祉協議会(八女市社会福祉会館内)
住所:〒834-0031 八女市本町599番地
電話:0943-23-5816 担当:総務課



ありがとうございました。 「もぐもぐチャレンジ」寄附金贈呈!!

6月24日(金)ゆめタウン八女様から寄附金と合わせて、「もぐもぐチャレンジ」で集まった寄附金を贈呈いただきました。

株式会社イズミ(ゆめタウン八女)様では、食品ロス削減及び子ども食堂支援の取り組みとして、「もぐもぐチャレンジ」を実施されています。

この取り組みは、「もぐにい」のシールが貼ってある商品を購入し、店内に掲示されている「ビッグチャレンジシート」に「もぐにい」のシールを貼ると、シール1枚につき、1円分を市内の子ども食堂に寄附されます。

集まった寄附金は、ゆめタウン八女様より社会福祉協議会が寄附金として受付け、市内の子ども食堂へ寄附させてい



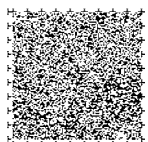
沼本店長より寄附金を贈呈
(※撮影時のみマスクを外しています)

地域献血のお知らせ

皆さまのあたたかいご協力をお願いします

●新型コロナウイルスのRNAワクチン(ファイザー社・武田/モデルナ社製)を接種した人は、接種後48時間を経過していれば献血にご協力いただけます。

- 福島地区:8月5日(金)
会場:おりなす八女
10時00分~11時30分/12時30分~15時30分
- 立花地区:8月22日(月)
会場:八女市立花市民センター
10時00分~12時00分/13時00分~15時30分
- 上陽地区:9月9日(金)
会場:八女市農業活性化センター
10時00分~12時00分
- 八幡地区:9月9日(金)
会場:八女市西公民館
14時00分~15時30分
- 問い合わせ:
八女市献血推進協議会(八女市社会福祉協議会内)
☎23-0294



八女市社会福祉協議会
公式LINEアカウント
友だち追加用QRコード



リサイクル適性(A) 環境に配慮した植物性大豆インキを使用しています。

この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。



特別養護老人ホーム事業の嘱託職員募集

- 1 職 種
 - (1) 特別養護老人ホーム介護職員(資格:不要、介護福祉士取得者は尚可) 1人
 - (2) 特別養護老人ホーム看護職員(資格:正・准看護師) 1人
- 2 就業場所
 - (1)、(2)とも矢部支所「八女市特別養護老人ホームゆいのもり」(八女市矢部村矢部 4058-1)
- 3 業務内容・勤務形態
 - (1) 特別養護老人ホーム介護業務全般
3交代制のシフトにより勤務。
 - (2) 特別養護老人ホーム看護業務全般
土・日・祝日はシフトにより交代で勤務。
- 4 賃 金 等
 - (1) 給料月額 183,300円~190,400円
 - (2) 給料月額 219,200円
 - ※(1)(2)とも通勤手当・期末手当(年2回)・社会保険・労働保険・定期健診有。(1)は夜勤手当、深夜勤手当有。
- 5 提出書類
 - (1) 本会指定の「嘱託職員採用試験願書」又は市販の履歴書でも可(写真付)
 - (2) 普通自動車運転免許証の写し(必須)
 - (3) 資格証の写し(介護職員初任者研修、介護福祉士、正・准看護師等)
- 6 採用選考等
 - (1)、(2)とも随時、作文試験及び面接を実施
- 7 書類提出先・問い合わせ

八女市社会福祉協議会(八女市社会福祉会館内)
住所:〒834-0031 八女市本町599番地
電話:0943-23-5816 担当:総務課

相談
無料

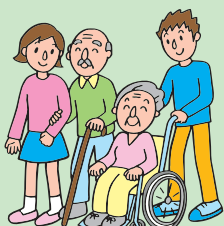

8月

9月

各種相談

のお知らせ

秘密
厳守

開催日	社協本所 社会福祉会館 TEL 23-0294	立花支所 総合保健福祉センター(かがやき) TEL 37-0036	黒木支所 地域交流センター(ふじの里) TEL 42-2131	上陽支所 地域福祉センター TEL 54-3003
	心配ごと相談 第1・3・5水曜日 (13:30~16:00)	心配ごと相談 第2水曜日 (9:30~12:00)	心配ごと相談 第3水曜日 (9:30~12:00)	心配ごと相談 第4水曜日 (13:30~16:00)
8月	3・17・31日	10日	17日	24日
9月	7・21日	14日	21日	28日
	無料法律相談(要予約) 第2金曜日 (13:30~16:00)		無料法律相談(要予約) 第3金曜日 (13:30~16:00)	無料法律相談(要予約) 第4金曜日 (13:30~16:00)
8月	12日		19日	26日
9月	9日		16日	22日 <small>23日が祝日のため、 22日(木)に変更</small>
	司法書士相談 第3金曜日 (13:30~16:00)		司法書士相談 第2金曜日 (13:30~16:00)	
8月	19日		12日	
9月	16日		9日	

相談窓口については、ご都合のよい会場へお越しください。

ご寄附ありがとうございました
令和4年6月1日~6月30日届



寄附金は、地域のサロンやボランティア活動等、地域の身近なところで行われる福祉活動に大切にに使わせていただきます。

香典返し寄附

■社協本所受付分

- 下新庄 大塚 尚 様
- 大 籠 大塚 益造 様
- 大 籠 中園 英男 様
- 宮 野 中園 光男 様
- 宮 野 江崎サダ子 様
- 宮 野 江崎 正年 様
- 矢 原 山口多恵子 様
- 矢 原 中島タツエ 様
- 東川端 倉員 康州 様
- 東川端 倉員 利之 様
- 南本分 小川 清澄 様
- 南本分 小川 律子 様

■上陽支所受付分

- 神露 井手マチ子 様
- 下鹿子尾 井手 和也 様
- 下鹿子尾 安達 秀信 様
- 北木屋 安達 吉郎 様
- 北木屋 大淵 忠臣 様
- 北木屋 大淵 春男 様
- 本分中央 井上 和孝 様
- 本分中央 井上 フミヨ 様
- 東桑原 野田ミツ子 様
- 東桑原 野田ツタエ 様
- 南笠原 永石 富重 様
- 南笠原 永石 スナヲ 様
- 本分中央 田形 広海 様
- 本分中央 田形ヒテ子 様
- 月 足 樋口キヌエ 様
- 月 足 樋口 久助 様
- 鳴 瀬 吉田 由紀 様
- 鳴 瀬 吉田 孝夫 様
- 仁 合 牛島 宏泰 様
- 仁 合 牛島 吉博 様
- 黒 岩 中島 広義 様
- 黒 岩 中島 筆子 様
- 寺 尾 松尾 順一 様
- 寺 尾 松尾ルリエ 様
- 柴 庵 栗原 和宏 様
- 柴 庵 栗原ミハル 様

■矢部支所受付分

■立花支所受付分

■星野支所受付分

- 上郷1区 角田 住香 様
- 上郷1区 角田 利郎 様
- 小野2区 中津留孝司 様
- 小野2区 中津留シツカ 様

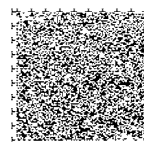
一般寄附

- 株式会社イヅミ
ゆめタウン八女 様

物品寄附

- 株式会社お茶村
瓶詰め加工品 124個 様

本会へのご寄附は、確定申告をされることにより、税額控除が受けられます。



「やめ社協だより」は、赤い羽根共同募金の配分金を受けて発行しています。